

生徒会認証式～R2活動開始～

4月13日（月）認証式を行い各委員長が認証されました。今年度は残念ながら、さまざまな行事が延期・中止・自粛になっていますが、これから礼文高校の生徒として、校内・校外問わず、リーダーシップを発揮し、活躍してほしいと思います。今後も変更等があり、例年通り進められないこともあるかと思いますが、より一層、生徒が心地よく過ごせるよう、各委員会で工夫しながら臨機応変な活動をしてほしいと思います。



高山植物野外実習

4月15日（水）に1年生の高山植物の授業で久種湖実習に行きました。礼文島自然情報センターの村上様に講師をしていただきました。実習内容は、ミズバショウの観察、ザゼンソウの温度測定、風衝木、周氷河地形の観察です。ミズバショウの花の構造について学習し、ザゼンソウの発熱している温度を測り、ザゼンソウがなぜ発熱するのかについて学習しました。また、風衝木や周氷河地形を実際に見ることで、礼文の自然環境について知ることができました。1年生にとってはこれが初めての高山実習で、慣れない中ではありましたが、グループごとに協力して温度を測ったりタブレットを操作したりしました。また、寒い中で大変なところもありましたが、最後までしっかりと村上さんの話を聞いてノートを取っていました。



近況報告

4月28日（火）の分散登校後19日間の臨時休業を経て、5月18日（月）より分散登校を実施し、授業を再開しました。今月中は密集を避けるため1年生と2・3年生で1日おきの登校としています。新型コロナウイルス拡大防止のための自粛により、4月に行う予定だった生徒総会をはじめ、5月には全島クリーン作戦、高体連・高文連大会、各種模試・検定、講話学習と中止になった行事がたくさんあり学びの機会を失いました。しかし、学校や友達の大切さを深く感じることもできたと思います。この経験と新たに学んだ感染予防などの知識を生かし、今自分に何ができるのかを考えさせるとともに、通常の学校生活や進路実現に向けての準備をしていきたいと考えています。

私の抱負～高校生になって～ No. 1

梅田 美涼 (うめた みすず)

今後役に立つ礼儀やマナーをしっかり学んでいきたいと思います。また、勉強も難しくなるのでわからないところは積極的に聞き、授業に取り組んでいきたいと思います。

掃部 暁里 (かもん あさと)

礼文高校でしたいことは色々な人達との交流を深め、自分の技術を高めることです。そのために積極的に先生や先輩、友達と会話していくことが大事だと思います。

小田桐 由佳 (おだぎり ゆか)

義務教育ではなくなったので、これからの見通しを持ち計画的に勉強に励んでいきたいと思います。そしてクラスメートと一緒に日常生活や行事を楽しんでいきたいです。

黒田 鈴百 (くろだ すもも)

中学生の頃はあまり努力ができなかったので、勉強も部活動も両立していきたいです。道外からきたので礼文島の方々とふれあい礼文島や高校にもどんどん貢献していきたいと思います。

佐々木 雅歩 (ささき かほ)

愛知県から礼文高等学校へ来て、部活、勉強の両立もですが寮生活なので人としての成長をしたいです。まだ個人個人で意見を出し合えていないと思っています。なので、周りを巻き込んでいながら自らも発信していきたいです。

田村 蓮人 (たむら れんと)

最初のれぶん留学生の1人なので島の良さや礼文高校の良さをたくさん見つけたいと思います。そして来年以降にもっとたくさんの方が礼文高校に来たいと思えるくらい楽しい日々を送りたいと思います。行事なども頑張っけて盛り上げていきたいです。



5月19日(火) 約1ヶ月ぶりの授業風景(1年)

小林 咲来 (こばやし さら)

高校で勉強を頑張りたいです。数学と英語が苦手なので高校では中学生の時よりも難しくなると思うので、日々の勉強に力をいれて頑張っていきたいです。

太田 楓雅 (おおた ふうが)

身の回りの環境が一気に変わって、まだ分からないことばかりですが少しでも早く学校生活に慣れて、勉強でも部活動でも一生懸命に頑張っていきたいです。これからよろしくお願ひします。

佐々木 佑月 (ささき ゆづき)

将来を見据えて、何事にも積極的に挑戦していきたいと思っています。また、3年間で、様々な経験をして視野を広げ、自分の関心のあるものを見つけて将来に生かしていきたいです。充実した高校生活を送れるように頑張ります。

佐藤 真士 (さとう まさと)

礼文高校でがんばりたいことが2つあります。1つ目は、海外交流事業に参加して海外の人と積極的に関わりたいです。2つ目は寮生活や部活動を通して同級生や先輩と仲良くなりたいです。

6月行事予定

1日(月) 全校集会

12日(金) 礼高クリーン&グリーン作戦